



## 2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月9日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東  
 コード番号 2735 URL <https://www.watts-jp.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280  
 四半期報告書提出予定日 2020年4月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期第2四半期の連結業績 (2019年9月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	25,982	1.3	786	114.5	783	132.4	420	306.6
2019年8月期第2四半期	25,648	7.3	366	△38.7	337	△44.0	103	△72.7

(注) 包括利益 2020年8月期第2四半期 421百万円 (—%) 2019年8月期第2四半期 △6百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	31.39	—
2019年8月期第2四半期	7.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	22,230	10,153	46.9
2019年8月期	21,557	9,867	47.1

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 10,437百万円 2019年8月期 10,150百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年8月期の連結業績予想 (2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,860	0.9	770	7.4	790	20.4	350	395.9	26.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期2Q	13,958,800株	2019年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	2020年8月期2Q	560,874株	2019年8月期	560,874株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期2Q	13,397,926株	2019年8月期2Q	13,440,919株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式（2020年8月期2Q 60,000株、2019年8月期 60,000株）が含まれております。また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2020年8月期2Q 60,000株、2019年8月期2Q 60,000株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2月を挟んで大きく環境が変化しました。2月以前の企業部門は世界的な景況感の悪化や米中貿易協議の停滞を受けて輸出が低迷する一方で、省力化関連の設備投資需要は旺盛に推移しました。一方、個人消費は企業収益の悪化の影響から賃金の伸びが抑制された中、消費税率アップを控えた駆け込み需要と反動減が見られましたが、軽減税率の導入や各種の緩和措置の導入等により、前回の税率アップ時に比して穏やかなものとなりました。しかしながら、2月に入り、新型コロナウイルスの日本国内外での感染拡大により、企業の設備投資が業績悪化の影響を受けて減少し、また、輸出も中国向けの落ち込みと、インバウンド消費の減少により低迷いたしました。個人消費も学校の休校や各種イベントの自粛による外出抑制のムードの高まりにより弱含んで推移する展開となりました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts (ワッツ)」「Watts with (ワッツ ウィズ)」「meets. (ミーツ)」「silk (シルク)」等を展開する当社グループは、収益源の多角化を図るべく、国内100円ショップ事業だけではなく、ファッション雑貨店やディスカウントショップの運営等の国内その他事業、並びに海外事業にも取り組んでおります。

国内100円ショップ事業につきましては、引き続き100円以外の価格帯(200円~1,000円)の商品導入を積極的に進めております。また、「SNSで見たワッツの商品を今すぐ買いたい」、「購入したいけど、近くにお店がない」というお客様からの声に応え、「ワッツオンラインショップ」をオープンいたしました。

出店状況につきましては、通期計画の140店舗に対して72店舗の出店を行いました。一方で不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が40店舗(うちFC2店舗)あり、当第2四半期連結累計期間末店舗数は、直営が1,198店舗(34店舗純増)、FCその他が26店舗(2店舗減)の計1,224店舗となりました。また、Wattsブランド店舗である「Watts」「Watts with」については、588店舗(68店舗純増)と全体の48.0%となりました。

国内その他事業につきましては、心地よい生活を提案する雑貨店「Buona Vita (ブオーナ・ヴィータ)」は21店舗(1店舗増)となりました。LINE@を活用した販売促進活動や従業員のラッピング技術の向上等に取り組んでおります。デンマークのライフスタイル雑貨店「Sostrene Grene (ソストレーネ・グレーネ)」は、運営コストの軽い店舗フォーマットでの出店を2店舗行った一方で、表参道店と丸井吉祥寺店を退店し、5店舗となりました。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は1店舗(増減なし)、ディスカウントショップ「リアル」は6店舗(増減なし)となっております。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA (こものや)」は、タイで53店舗(4店舗増)、マレーシアで6店舗(2店舗減)、ベトナムで7店舗(2店舗減)、ペルーで20店舗(増減なし)となりました。中国での均一ショップ「小物家園 (こものかえん)」は、2店舗(増減なし)となっており、自社屋号の「KOMONOYA」「小物家園」の店舗数は88店舗(増減なし)となりました。ベトナム、フィリピン向けの卸売は増加したものの、前期にタイで過剰発注があったため、その反動減の影響により、海外事業売上高は減少いたしました。

100円以外の価格帯の商品導入効果が表れてきたことに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、マスク・除菌関連商品の需要が高まったこと等から、100円ショップ既存店売上高は好調に推移いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,982百万円(前年同期比1.3%増、計画比101.9%)、営業利益は786百万円(前年同期比114.5%増、計画比262.1%)、経常利益は783百万円(前年同期比132.4%増、計画比252.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は420百万円(前年同期比306.6%増、計画比350.5%)となりました。(前年同期比は前年同四半期連結累計期間実績比、計画比は2019年10月10日の決算短信で公表した2020年8月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想比であります。)

なお、(株)ヒルマー・ジャパンに係る非支配株主に帰属する四半期純損失について、計上可能な上限額を超過したことで、当第2四半期連結累計期間において計上されておられません。

また、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は16,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ508百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が503百万円、商品及び製品が117百万円、それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が101百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は5,623百万円となり、前連結会計年度末に比べて164百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金資産が186百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、22,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ673百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は10,631百万円となり、前連結会計年度末に比べ255百万円増加いたしました。これは、支払手形及び買掛金が384百万円減少した一方、電子記録債務が515百万円、未払法人税等が120百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は1,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が111百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、12,077百万円となり、前連結会計年度末に比べ386百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は10,153百万円となり、前連結会計年度末に比べ286百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が286百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は46.9%（前連結会計年度末は47.1%）となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べて503百万円増加し、6,578百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は842百万円（前年同四半期は376百万円の獲得）となりました。収入の内訳は、税金等調整前四半期純利益587百万円、減価償却費205百万円、仕入債務の増加額131百万円、未払消費税等の増加額130百万円等であります。支出の主な内訳は、法人税等の支払額232百万円等であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は317百万円（前年同四半期は503百万円の使用）となりました。この内訳は、新規出店等のための有形固定資産の取得による支出242百万円、無形固定資産の取得による支出57百万円等であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は36百万円（前年同四半期は186百万円の使用）となりました。この内訳は、長期借入れによる収入400百万円、長期借入金の返済による支出299百万円、配当金の支払額134百万円等であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高、利益ともに計画を上回って推移しております。しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症の終息時期や今後の影響の見通し等、不透明な状況が続いているため、通期の連結業績予想につきましては、2019年10月10日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を据え置いております。今後、修正が必要と判断した場合には、速やかに情報開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,075,315	6,578,615
受取手形及び売掛金	2,535,234	2,433,286
商品及び製品	7,081,181	7,198,229
原材料及び貯蔵品	7,571	12,628
未収消費税等	98,166	56,350
その他	359,194	382,923
貸倒引当金	△57,258	△54,167
流動資産合計	16,099,405	16,607,866
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	1,846,084	1,899,493
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,066,489	△1,083,770
建物及び構築物 (純額)	779,594	815,722
車両運搬具	23,480	20,418
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,053	△13,357
車両運搬具 (純額)	8,427	7,061
工具、器具及び備品	3,566,030	3,610,345
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,873,042	△2,931,784
工具、器具及び備品 (純額)	692,988	678,561
土地	257,800	257,800
リース資産	27,623	27,623
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,058	△16,969
リース資産 (純額)	13,564	10,654
建設仮勘定	28,319	-
有形固定資産合計	1,780,694	1,769,799
<b>無形固定資産</b>		
その他	147,681	190,933
無形固定資産合計	147,681	190,933
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	462,938	457,677
繰延税金資産	373,215	559,435
差入保証金	2,498,717	2,447,668
その他	202,091	203,849
貸倒引当金	△6,946	△6,363
投資その他の資産合計	3,530,016	3,662,267
固定資産合計	5,458,392	5,623,000
資産合計	21,557,797	22,230,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,696,346	4,311,999
電子記録債務	3,589,730	4,105,577
1年内返済予定の長期借入金	434,366	423,450
未払法人税等	245,379	365,499
未払消費税等	110,152	199,543
事業整理損失引当金	32,163	107,007
賞与引当金	187,223	174,256
その他	1,080,003	943,920
流動負債合計	10,375,364	10,631,254
固定負債		
長期借入金	572,851	684,478
退職給付に係る負債	276,781	288,905
役員退職慰労引当金	24,735	26,073
役員株式給付引当金	32,721	36,850
資産除去債務	152,399	149,922
その他	255,893	259,709
固定負債合計	1,315,382	1,445,939
負債合計	11,690,746	12,077,194
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,637,636	1,637,636
利益剰余金	8,325,881	8,611,882
自己株式	△273,120	△273,120
株主資本合計	10,130,694	10,416,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,411	1,863
為替換算調整勘定	14,443	18,611
その他の包括利益累計額合計	19,855	20,475
非支配株主持分	△283,500	△283,500
純資産合計	9,867,050	10,153,671
負債純資産合計	21,557,797	22,230,866

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
売上高	25,648,425	25,982,206
売上原価	16,053,143	16,081,752
売上総利益	9,595,281	9,900,453
販売費及び一般管理費	9,228,680	9,114,209
営業利益	366,601	786,243
営業外収益		
受取利息	3,851	4,477
持分法による投資利益	5,235	—
為替差益	—	12,153
受取ロイヤリティー	2,653	3,144
受取補償金	3,333	24,677
その他	4,725	15,606
営業外収益合計	19,799	60,060
営業外費用		
支払利息	2,492	2,362
退店違約金	37,643	44,578
持分法による投資損失	—	11,520
為替差損	7,920	—
その他	1,280	4,649
営業外費用合計	49,337	63,111
経常利益	337,063	783,192
特別利益		
保険解約返戻金	—	1,260
固定資産売却益	—	362
受取保険金	—	25,138
特別利益合計	—	26,761
特別損失		
固定資産除却損	6,290	2,376
減損損失	135,440	89,997
事業整理損	—	107,007
災害による損失	—	23,228
特別損失合計	141,731	222,610
税金等調整前四半期純利益	195,331	587,343
法人税、住民税及び事業税	208,945	353,314
法人税等調整額	△18,070	△186,551
法人税等合計	190,874	166,762
四半期純利益	4,457	420,580
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△98,980	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,437	420,580



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益	4,457	420,580
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,353	△3,547
為替換算調整勘定	△8,876	△7,647
持分法適用会社に対する持分相当額	8,224	11,815
その他の包括利益合計	△11,005	620
四半期包括利益	△6,548	421,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,432	421,200
非支配株主に係る四半期包括利益	△98,980	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	195,331	587,343
減価償却費	209,192	205,985
減損損失	135,440	89,997
のれん償却額	1,907	2,860
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,376	△3,673
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,375	△12,966
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6	12,124
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,839	1,337
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4,128	4,128
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	74,844
受取利息及び受取配当金	△3,936	△4,562
支払利息	2,492	2,362
固定資産除却損	6,290	2,376
売上債権の増減額 (△は増加)	223,300	101,903
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△283,103	△121,934
仕入債務の増減額 (△は減少)	95,993	131,443
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,911	130,445
その他	△91,263	△132,058
小計	493,839	1,071,957
利息及び配当金の受取額	3,728	4,340
利息の支払額	△1,494	△1,295
法人税等の支払額	△119,808	△232,845
営業活動によるキャッシュ・フロー	376,265	842,156
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△368,098	△242,135
有形固定資産の売却による収入	—	780
無形固定資産の取得による支出	—	△57,424
敷金及び保証金の差入による支出	△150,096	△34,233
敷金及び保証金の回収による収入	72,684	61,247
資産除去債務の履行による支出	△2,037	△45,609
投資有価証券の取得による支出	—	△387
その他	△55,933	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△503,481	△317,460
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	500,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△343,268	△299,289
リース債務の返済による支出	△3,989	△3,143
自己株式の取得による支出	△135,128	—
配当金の支払額	△203,892	△134,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,279	△36,729
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,580	15,334
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△311,914	503,299
現金及び現金同等物の期首残高	5,147,120	6,075,315
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,835,206	6,578,615

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。